

魅力ある新中学校開校を教育長と語る会（勝山中部中学校） 記録要旨

○と き：令和5年6月29日（木）10時30分～11時20分

○ところ：勝山中部中学校職員室・校長室

○出席者：職員7名+校長

1. 意見交換（職員7名+校長）

職員1	・教員の動きはどうなるのか。1年生の新学級編成は令和7年度にある。だれかが中心にならないといけない。各学校にいるのでどのようにすると学年会がスムーズに行えるのか。
職員2	・家庭科室というと調理室と被服室が同じ部屋にあるイメージになる。2時間続けて使うとか一日のどこで準備をするかなど、高校との部屋の調整ができるシステムなど連携できるといい。
職員3	・統一カリキュラムをつくるのに1年半しかない。どのように教員の声を吸い上げながら作っていくのか。
事務局	<p>・今答えを持っているわけではない。提案のことは貴重な意見として検討していかなくてはならない。（教員の動き、統一カリキュラム）令和7年度、8年度は生徒はバラバラにいるが一緒になることについては横並びの指導の統一など必要だがどこまでやるのかのレベル感は考えていかなくてはならない。</p> <p>オンラインもあるが気持ちをそろえるにはどうしたらいいかが大事。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝高は調理室、被服室があって間に準備室がある。 ・特別教棟を県が大改修するところで音楽、美術、家庭科、理科など要望としてまとめて県にあげて設計に反映してもらいたい。 ・教科の擦り合わせは校長会や教科会でも相談しながらやった方がスムーズな気がする。 ・来年度は学年の交流をするとどうか。どこかで新1年生の学年としてのカリキュラムを考えなくてはならない。
職員4	・中高ほぼ同じ内容だが1、2年は全種目で3年は選択になる。中学校で柔道をしていてたみを出しておきたいが準備片づけを毎時間すると時間がかかる。子ども達の活動時間が削られる。集会で使ったり行事で使ったりもするので高校とバッティングしたりする。
職員5	・保護者説明会はあるのか。
事務局	・何らかの形でやっていかないといけないと思っている。スケジュールは決まっていない。
職員6	・勝山高校の先生と連携して英語の授業をしていただいた。これからだれがリードしていくのか。高校教員によるサポート授業はT1（メイン・ティーチャ

	<p>ー：全体を進める)が中学校教員でT2(サブ・ティーチャー：子どもの支援する)が高校の教員なのか。ALTは十分配置されるのか。</p>
職員7	<ul style="list-style-type: none"> ・備品を新中学校に持っていったり購入したりすると思うが備品が増えていっている状態にある。今年点検を入念にすることだが、新中学校に安全に保管できるような部屋を確保してほしい。他の中学校では教科室や教材室を設置してほしいという意見もあったので適切に管理できるような体制を整えてほしい。 ・生徒が500人ぐらいで事務処理が煩雑になる。給食の公会計化を進めてほしい。難しいなら福井市の市教委の中に給食費の専門口座があり単価と食数の金額を振り込む体制があるのでできるといい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・勝高の体育科と話をしてみる事が必要。たたみのことなど今後教えてもらえると投げかけられる。いずれ中高の先生が話をする場を設けていかななくてはと思う。 ・英語は中高の話を進めていく中で無理をせずいい方向を考えていってほしい。ALTの配置は県の規定があるが要望は継続してしていく。 ・中学校の備品の把握をしてどれを新中学校に持って行ってどれを捨てるかという作業になっていく。予算を持って廃棄するには全体像の把握が必要。第1歩として備品のチェックをお願いしたい。 ・公会計化は全体のバランスの中で考えていきたい。福井市の様子も調べて参考にしていきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の社会や理科の連携は校長間で話をして進めた。中高の連携をだれがリードしていくかについて市教委が呼び掛けて中高の先生の話し合いの場を持った方がいいか、主体的に教科部会でする方がいいのか。
職員8	<ul style="list-style-type: none"> ・市教委からセットしていただいた方が楽といえば楽。主体的に考えを持って集まるといいが誰が旗を振るのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なところをやればいいと思う。中高の先生が集まって何かやるのが目的になってしまうと何のためにやるのかわからなくなる。昨年やってこの部分はもう少しやるとつながるところは話をするという進め方で前向きに取り組める形でやっていく。応援してほしい部分は市教委がする。
職員9	<ul style="list-style-type: none"> ・体育に関してはかなり調整が必要である。高校は7限目までであるし部活動の時間も違う。→7限目はKT(プロジェクトタイム)をやっている。
職員10	<ul style="list-style-type: none"> ・特に音楽など部活動のスペースをあらかじめ知りたい。 ・魅力あふれた校舎を保護者に発信できるといい。予算のこともあるがいろいろな工夫をしていただけるといい。 ・緊急事態の際の引き渡しはどうなるのか。 ・小学校9校が集まるのでどのように連携していくのか。

職員 11	<ul style="list-style-type: none"> ・18年型の教育には親の教育が不可欠だが大人が子ども達の主体性を奪っているのではないか。 ・自分たちの世代でできることがあるならば頑張りたい。新しいフェーズに入ったときに大変だが自分たちでここを乗り切ろう、せっかく新しくなるのだからみんなで楽しんでやろうと思える雰囲気を感じながら仕事をするといいい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は音楽室が第一、第二とありその前がコンピュータールームになっている。県に要望をあげている状況である。
職員 12	<ul style="list-style-type: none"> ・アンサンブルコンテストの時に練習ができずに市役所に来て練習していると聞く。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校も来るし、吹奏楽部の人数が増えることも考えられる。多目的室などいろいろなスペースでミニコンサートができるといいと考えている。 ・校舎のデザインはプロポーザルでいろいろな提案をいただいている。九頭竜中学校のデザインも公表されていて教室以外の学習空間があった。基本設計が年末に仕上がるので絵を見せる機会は待ってほしい。 ・緊急車両は場合によってはグラウンドに入ってくるとか保健室はグラウンドが見える場所という要望もある。普通の送迎はジオアリーナの駐車場をお願いする形になる。昭和町2丁目のあの辺りの道は狭いのでジオアリーナを使うという発想でいる。 ・小学校との連携は始めていて9小学校の6年生の担任、5年生の担任に集まっていたいで話し合いの会を持った。特に小さい規模の学校の子が今でも中学校に行く不安に思う子がいる。その交流をしていこうとスタートしている。 ・保護者の理解を求めることについては、機会あるごとにこれからの教育をアピールしていくし、今の小中学校の教育の中で子どもの主体性が育ってきてそれを親が見て親の意識が変わる、今の学校はうちの子をしっかり育ててくれているということを学校は見せていくことが大事だと思う。親や祖父母が何を言っても子どもが生き生きと学校に行っていれば理解されると思う。子どもにどう教育をして育てていくかが市教委も含めて頑張っていかなければいけない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した生活をしていくことを家庭に示す意味でもぜひライフプランニングノートを成功させてほしい。子ども達が主体的にやっていることがあのノートで伝わっていくといい。 ・いろいろな意見をワーキングチームの先生を通じて伝えていただければと思う。これがスタートということで話をさせていただきながら進めていきたい。今後ともよろしくお願ひしたい。

